



人間力

校長 窪田 俊介

1学期も残すところあと数日となり、子供たちが待ちに待った夏休みが始まります。1学期を振り返ってみますと、毎日の授業の取組はもちろんのこと、運動会、校外学習、連合運動会等の行事においても、たくさんの木津っ子のがんばりを感じることができました。日頃から子供たちには「失敗を恐れず、何事にも積極的に挑戦しよう」と伝えていますが、そのことを意識して行動する子供が増えていると実感しています。ぜひ、これからもいろいろな面で挑戦し続ける木津っ子であってほしいと思います。

さて、先日読んだ本に、子供が伸びゆくために大切なことが書かれており、その内容がとても印象に残りました。全国的に有名な進学校と言われる多くの学校では、学力向上のために勉強以外の生活面の指導に力を入れています。その理由は、学力の向上と生活習慣や生活態度は相関関係にあることが科学的に証明されているからです。将来、子供たちが変化の激しいこれからの社会を生きていくためには、「確かな学力」「豊かな人間性」「健康や体力」のバランスのとれた総合的な「人間力」が必要とされます。その「人間力」を高めるためには、生活習慣や生活態度をしっかりと身に付けていくことが大切になるということでした。家庭での生活自己チェック表の例も挙げられていたので、紹介します。

- 学校の生活について家族と話している
- 「おはよう」「ただいま」「おやすみ」などのあいさつを必ずしている
- 早寝・早起きを心がけている
- 毎日朝食を食べている
- 自分が行う家事の分担を決めている
- テレビやゲーム等の時間にルールを決めている
- 家で読書や勉強する時間を決めて取り組んでいる
- 家族と一緒に地域の活動に参加したことがある

夏休みは家庭で過ごす時間が多くなります。この機会に、生活習慣や家族の一員としてやるべきこと等を見直していただき、「人間力」が高まる夏休みになることを願っています。

ネット安全教室 7/8 (月)

5、6年生を対象に、警察より講師を招いて「ネット安全教室」を行いました。とても便利で日常生活には欠かせないツールとなっているインターネットですが、使い方を注意しないと、危険な犯罪に巻き込まれる可能性があるということを、たくさんの具体的な事例を示しながら教えていただきました。夏休みには各ご家庭における、ネット利用のルールを決めていただき、安全で楽しいネット利用となりますようご協力願います。



児童の感想文より

私もオンラインゲームを使用した際に、友達とのメールのやり取りでけんかになったことを思い出し、SNSの扱い方やネットの危険が分かりました。また、個人情報を送らないように気を付けていても、写真や動画を送ると住所が特定されてしまうことが分かり、今後知らない人には個人情報を送らないように心がけようと思いました。

コミュニケーションアプリで知り合った人に誘拐される可能性があるということに驚きました。また、富山県で実際に誘拐事件があったことを聞いて、「他人事ではないんだな」と驚きました。ネットトラブルは自分にはあまり関係のないことだと思っていたので、今日知ったことを今後の生活に生かそうと思います。

会ったことのない人とゲームでチャットしたり、猫や家族の写真を載せたりしてたので、今日の話聞いて怖くなり、もうやめようと思いました。すごく楽しいネットだけど、危険なこともたくさんあって驚きました。講師の方に教えていただいたことを意識していきたいと思いました。